

2025 高根沢町商工会「地域経済動向調査」報告書

2026年2月6日
高根沢町商工会

調査対象地域

高根沢町商工会管内：塩谷郡高根沢町

地域内居住者の動向

指標名	年次	指標の値	単位
住民基本台帳人口	2024	28,757	人
就業者数	2020	14,948	人
民営従業者数	2021	9,283	人
昼間人口	2020	24,695	人
住民基本台帳世帯	2024	12,889	世帯
単身世帯数	2020	4,352	世帯
借家世帯数	2020	3,814	世帯

当地域の居住者人口（住基人口）は、県内33商工会中11番目、昼間人口は14番目に多く、県内全商工会エリア平均を少し上回っている。

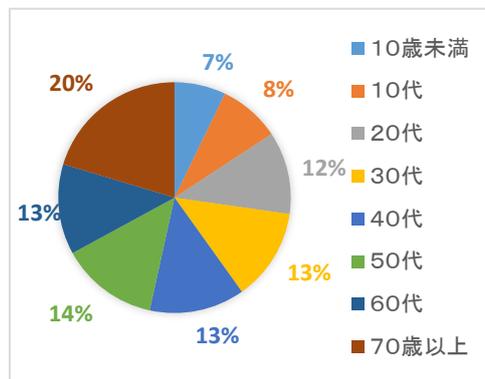
昼夜間人口比は84.49と低水準であり、宇都宮市・芳賀町の近隣市町へ通勤通学で流出していると見られる。

単身世帯比率と借家世帯比率が、県内全商工会エリア平均よりも高水準であり、単身世帯数は増加傾向にある。

・居住者の年代構成

指標名	指標の値	単位
10歳未満人口	2,055	人
10代人口	2,461	人
20代人口	3,327	人
30代人口	3,708	人
40代人口	3,816	人
50代人口	3,907	人
60代人口	3,640	人
70歳以上人口	5,843	人

10歳未満人口～50代人口比率は、県内全商工会エリア平均よりも高水準である。特に、20代と30代の人口比率は高い。一方、60代、70歳以上は低水準であり、若い世代が多い地域である。



指標名	指標の値	単位
高齢化率	26.74	%

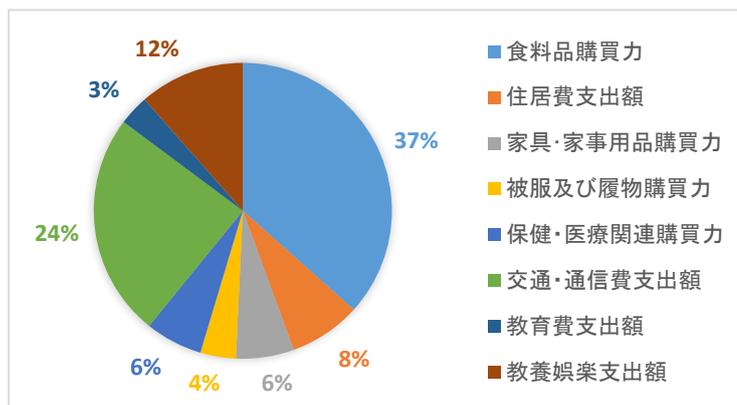
高齢化率（65歳以上人口が全体に占める割合）は、県内全商工会エリア平均33.99%より低く、若い世代が多い地域である。

指標名	年次	指標の値	単位
消費購買力	2023	44,040	百万円

消費購買力（規模）は、県内全商工会エリア平均34,795百万円を上回り、やや高水準にある。

・消費購買力の構成内訳

指標名	指標の値	単位
食料品購買力	11,889	百万円
住居費支出額	2,536	百万円
家具・家事用品購買力	2,040	百万円
被服及び履物購買	1,252	百万円
保健・医療関連購買力	2,018	百万円
交通・通信費支出額	7,926	百万円
教育費支出額	1,067	百万円
教養娯楽支出額	3,718	百万円



家具・家事用品購買力、交通通信費支出額の比率がやや高水準だが、住居費、教養娯楽支出額比率は低水準にある。

・成長度

指標名	年次	指標の値	単位
住基台帳人口伸び	24/21	-2.07	%
昼間人口伸び率	20/15	-2.10	%
従業者数伸び率	21/16	-5.59	%

居住者人口は3年前比で減少しているが、県内全商工会エリア平均-3.67%と比べてやや高水準にある。昼間人口も平均-4.15%と比べてやや高水準。しかし、従業員数は平均-0.26%に比べて低水準となっている。

・将来予測

指標名	年次	指標の値	単位
将来人口	2034	26,962	人
高齢化率	3034	30.70	%
将来人口伸び率	34/24	-6.24	%

10年後の2034年将来人口は-6.24%減であり、県内全商工会エリア平均-10.60%と比べると減少率は低く、高齢化率も平均38.45%と比べると低い予測となっている。

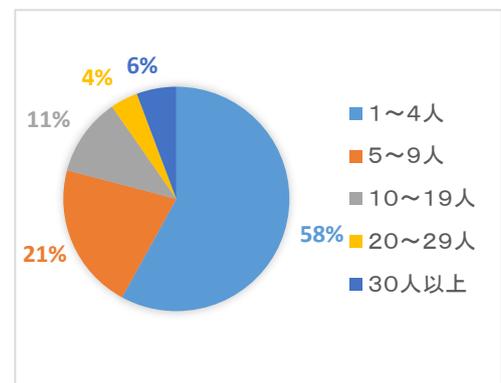
地域内産業の動向

指標名	年次	指標の値	単位
民営事業所数	2021	811	所

・民営事業所の従業員規模構成

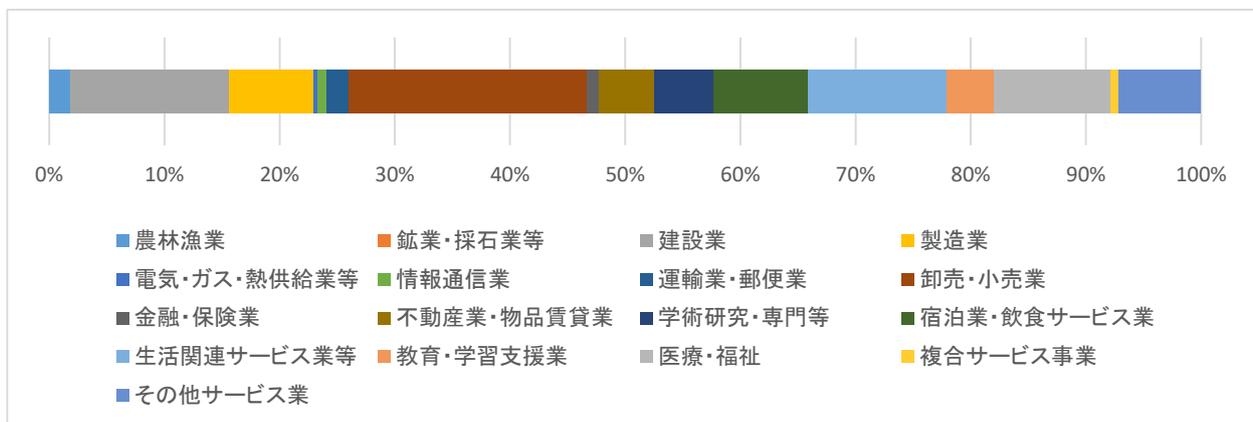
指標名	指標の値	単位
1～4人	471	人
5～9人	171	人
10～19人	91	人
20～29人	32	人
30人以上	46	人

事業所数は平均水準にある。5～9人の比率が高水準である一方、1～4人、30人以上の比率が低水準にある。



・民営事業所の業種構成

指標名	指標の値	指標名	指標の値	指標名	指標の値	単位
農林漁業	15	運輸業・郵便業	16	生活関連サービス業等	98	所
鉱業・採石業等	0	卸売・小売業	168	教育・学習支援業	33	所
建設業	112	金融・保険業	8	医療・福祉	82	所
製造業	59	不動産業・物品賃貸業	39	複合サービス事業	6	所
電気・ガス・熱供給業等	3	学術研究・専門等	42	その他サービス業	58	所
情報通信業	6	宿泊業・飲食サービス業	66	-	-	所



情報通信業、学術研究・専門等、生活関連サービス業等、教育・学習支援業、医療・福祉の業種比率が高水準にある。一方、製造業の事業所比率は大きく水準を下回る。